

日本天文学会 1969 年秋季年会

プログラム

日 時 昭和 44 年 10 月 14 日 (火), 15 日 (水), 16 日 (木)

場 所 宮城県仙台市片平丁大町頭 2 宮城県医師会館

仙台駅より市電⑩: 大学病院行きに乗り, 天文台下車すぐ。

午前	9時	10	11	12	午後	1時	2	3	4	5	6	7時	講演 番号
10 月 14 日 (火)	太 陽 系		カ 学	レ ー ザ ー					位 置 ・ 時 間		大 塚 奨 学 金 選 考 委 員 会	懇 親 会 会 場 ライオン ビヤホール	1 ~ 36
10 月 15 日 (水)	X 線 ・ パ ル サー		宇 ガ ラ ク シ 宙	太 陽 電 波	理 事 会		太 陽		運 営 検 討 委 (説明会)			普 及 講 演 会	37 ~ 61
10 月 16 日 (木)			恒 星 ・ 星 団		評 議 員 会		星 雲 ・ 星 間 物 質		恒 星 内 部 構 造				62 ~ 93
	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	

☆ 講演者は時間厳守に御協力をお願いします。

☆ 16 日午後 0 時 30 分より評議員会, 15 日午後 0 時 30 分より理事会を開催致します。

☆ スライドには, スライドを手にとって透視した時に正しい上下左右関係となるように保持して, その手前側上方に講演番号, 氏名, 映写番号を書き, 下縁に 5mm くらいの幅に赤線をつけて下さい。

☆ 講演者はビラをなるべく御遠慮下さって, スライドをお使い下さい。

普及講演会 10月15日午後6時より8時まで, 仙台市天文台と共催で, 次の通り普及講演会を催します。

講 師 天文学会理事長 京大教授 宮本 正太郎 氏

演 題 地球型惑星について

場 所 仙台市天文台プラネタリウム館 (仙台市元柳88)

第1日 10月14日(火)

[午前] (9時より)

	分
1. 中村信之(宮城県工業技術センター): 周期勾配数列と主星の自転周期	6
2. 橋元淳一郎, 舞原俊憲, 奥田治之, 新谷昂治(京大理): 赤外線による月および惑星の観測	9 <input checked="" type="checkbox"/>
3. 早川幸男, 松本敏雄, 西村徹郎, 小野忠良(名大理): 赤外線による黄道光の観測について	9 <input checked="" type="checkbox"/>
4. 岩崎恭輔(花山天文台): 金星の炭酸ガス吸収バンドの観測について	9 <input checked="" type="checkbox"/>
5. 鳴海泰典(花山天文台): 火星の表面温度および垂直温度分布について	9 <input checked="" type="checkbox"/>
6. 神田泰, 忽滑谷基(東京天文台): 小惑星の変光実験	6 <input checked="" type="checkbox"/>
7. 木下 宙(東京天文台): 一般三体問題の正三角形解の線形安定性	9
8. 古在由秀(東京天文台): 三次元制限三体問題における定常解の分布	9
9. 堀源一郎(東大理): $(f-l)\sin nf$ の平均値について	6
10. 堀源一郎(東大理): 正準変換を使った二つの摂動論の比較 I	6
11. 湯浅 学(東大理): 正準変換を使った二つの摂動論の比較 II	6
12. 井上 猛(京都産業大理): 摂動論に関する一考察	9
13. 藪下 信(京大工): 非定常ダイナモ理論	9 <input checked="" type="checkbox"/>
14. 角田忠一(緯度観測所): モロデンスキーの地球潮汐理論の圧縮流体核	9 <input checked="" type="checkbox"/>
15. 角田忠一(緯度観測所): 圧縮流体核の電磁流体振動	9 <input checked="" type="checkbox"/>
16. 平山智啓(東京天文台): 人工衛星の観測好期決定プログラム	6
17. 山崎 昭(水路部): レーザー測距を目的とした測地衛星	9
18. 人工衛星レーザー測距グループ(東京天文台, 日立製作所): レーザーによる人工衛星測距	9 <input checked="" type="checkbox"/>

[午後] (1時30分より)

19. 藤原 清, 原 孝, 酒井照夫, 加藤 正(東京天文台): サインコンデンサーを用いた高安定移相器	6 <input checked="" type="checkbox"/>
20. 藤原 清, 原 孝, 酒井照夫(東京天文台): ロランC信号による精密時計比較	9 <input checked="" type="checkbox"/>
21. 小野房吉(水路部): ロランCによる時刻の較正	9 <input checked="" type="checkbox"/>
22. 吉成正雄, 藤原 清(東京天文台): 磁気格子の PZT コンタクトへの応用	6 <input checked="" type="checkbox"/>
23. 藤井 繁, 飯島重孝(東京天文台): PZT 星の回折像	6 <input checked="" type="checkbox"/>
24. 後藤常男, 北郷 拓(緯度観測所): 緯度観測に及ぼす大気の屈折について (II)	9 <input checked="" type="checkbox"/>
25. 安田春雄, 深谷力之助, 原 寿男(東京天文台): 子午環用新マイクロメーターについて	6 <input checked="" type="checkbox"/>
26. 安田春雄, 宮内良子(東京天文台): 月の子午線観測の検討	9
27. 横山紘一(緯度観測所): アストロラープによる FK 4 星系の系統誤差	9 <input checked="" type="checkbox"/>
28. 安田春雄, 新美幸夫(東京天文台): SAO カタログの吟味	6 <input checked="" type="checkbox"/>
29. 飯島重孝, 新美幸夫(東京天文台): 各国 PZT 星系の比較	6 <input checked="" type="checkbox"/>
30. 若生康二郎(緯度観測所): Z項と星表誤差の関係	6 <input checked="" type="checkbox"/>
31. 須川 力, 古川麒一郎*(緯度観測所, *東京天文台): Chain Method による Place Correction の System について	9 <input checked="" type="checkbox"/>
32. 須川 力, 北郷 拓(緯度観測所): VZT と FZT による緯度観測の完全比較 (II)	9 <input checked="" type="checkbox"/>
33. 岡崎清市, 名阪満津子(東京天文台): 極軌道解析における非極変化の取扱とその変化の特性	9 <input checked="" type="checkbox"/>
34. 岡崎清市, 名阪満津子, 山崎利孝(東京天文台): 時刻および緯度観測資料から求めた瞬間極位置にお ける両者の差異 (II)	9 <input checked="" type="checkbox"/>
35. 石川栄助(岩手大): 緯度変化における極変動と地方変動について	9
36. 若生康二郎, 佐藤弘一, 阿部芳久(緯度観測所): 極運動の解析	9 <input checked="" type="checkbox"/>

第2日 10月15日(水)

[午前] (9時より)

37. 寿岳 潤(東京天文台): Sco X-1. (I) 視線速度の測定	9 <input checked="" type="checkbox"/>
---	---------------------------------------

38. 北村 崇, 松岡 勝*, 宮本重徳*, 中川道夫, 小田 稔*, 小川原嘉明*, 島 安治, 高岸邦夫,
U.B. Jayanthi (大阪市大理, *東大宇宙研): Sco-X-1 の X線および可視光での同時観測 9
39. 北村 崇, 松岡 勝*, 宮本重徳*, 中川道夫, 小田 稔*, 小川原喜明*, 島安治, 高岸邦夫 (大阪市
大理, *東大宇宙研): 新しく発生した X-Ray Source の観測 9
40. 福井 満, 早川幸男 (名大理): 逆コンプトン効果による X線バックグラウンド 9
41. 早川幸男, 加藤隆子, 榎野文命, 小川英夫, 田中靖郎, 山下広順, 松岡 勝*, 宮本重徳*, 小田 稔*,
小川原嘉明* (名大理, *東大宇宙研): 軟 X線と星間ガス 9
42. 会津 晃 (立大理): パルサーの電波的な進化 9
43. 高倉達雄 (東京天文台): パルサーのシンクロトロン・モデル 9
44. 近藤正明 (東大理): 2次精度の Characteristic Method について 9
45. 近藤正明 (東大理): 一様媒質からの凝縮形成について 9
46. 河鱈公昭, 藤本光昭, 祖父江義明, 福井 満 (名大理): Metagalactic Magnetic Field による Faraday 回転 (III) ... 9
47. 兼古 昇, 大谷 浩 (北大理): セイファート銀河の核構造 (II) 9
48. 作花一志 (京大理): 非熱的輻射によるガスの電離分布 6
49. 横尾武夫 (大阪教育大): 銀河系外星雲の光度分布について 9
50. 藪下 信 (京大工): 円板状銀河系の渦状構造-II 6
51. 田中春夫, 鰻目信三 (名大空電研): 9.4 GHz ヘリオグラフによる観測 9

[午後] (1時30分より)

53. 牧田 貢, 西 恵三 (東京天文台): クーデ型太陽望遠鏡光学系の偏光測定結果 9
54. 西 恵三, 東 康一, 山口朝三 (東京天文台): 太陽極端紫外測定用検出器の絶対感度 9
55. 中嶋浩一 (東大理): 黒点の赤外観測 6
56. 日江井栄二郎, 田中捷雄* (東京天文台, *東大理): 彩層のバルマー線幅について 9
57. 末元善三郎 (東大理): 彩層の非均一モデル 9
58. 守山史生, 中込慶光 (東京天文台): リム・フレアの観測 9
59. 川口市郎, 吉川一雄* (京大理, *花山天文台): 太陽紅炎スペクトルの Profile と Source Function につ
いて 6
60. 川口市郎, 小田進幸 (京大理): プロミネンス軌道の三次元構造研究の一方法 6
61. 川口市郎 (京大理): コロナルレイン-プロミネンスについて (II) 6

第3日 10月16日 (金)

[午前] (9時より)

62. 下小田博一 (愛知教育大地学教室): 多準位原子問題における非線形結合 (I) 9
63. 下小田博一 (愛知教育大地学教室): 多準位原子問題における非線形結合 (II) 9
64. 上野季夫 (京大理): 一次元モデルによる多色拡散反射および透過について 9
65. 鰻目信三 (名大空電研): 異方性分散媒質中の輻射輸達の式 9
66. 小暮智一, 平田竜幸* (茨城大理, *岐阜大工短): バルマー線の中心強度と Shell Star の特性 6
67. 小暮智一 (茨城大理): Pleione の 1953-1964 における大気の状態 6
68. 佐藤弘一 (緯度観測所): 食変光星 RZ Sct. のスペクトル 6
69. 奥田 亨 (京大理): RR Lyrae 星大気における衝撃波モデル 9
70. 上条文夫 (東大理): かんむり座 R 星の変光因 6
71. 辻 隆 (東大理): M-dwarf の大気構造 III Theoretical Line Intensities 9
72. 内海和彦, 山下泰正* (東京学芸大, *東大理): 高温炭素星の分光解析 (I) 9
73. 舞原俊憲, 奥田治之 (京大理): 星の周囲のダスト雲による熱輻射 9
74. 福田一郎, 上杉 明 (京大理): 恒星の自速転度について 9

75. 石田五郎 (東京天文台・岡山): 実視連星系の視線速度変化 9 6
 76. 岡本 功, 佐藤弘一 (緯度観測所): 近接連星の形成について 9 9
 77. 石田蕙一 (東京天文台): IC 1805 について 9 9

[午後] (1時30分より)

78. 下保 茂, 赤羽賢司, 大橋 満, 石田蕙一 (東京天文台): ばら星雲, IC 1848, NGC 7822 の H_{α} 線
 強度分布 9 9
 79. 田村真一, 高窪啓弥 (東北大理): 光電スキャナーによるガス星雲の観測 I. 惑星状星雲 9 9
 80. 田村真一, 高窪啓弥 (東北大理): 光電スキャナーによるガス星雲の観測 II. オリオン星雲 9 9
 81. 栗原英明, 磯部琇三* (埼大教育, *東京天文台): オリオン星雲の星間吸収 9 9
 82. 佐藤文男 (東京天文台): IC 1795 の中心星に現れた星間吸収線 9 9
 83. 海部宣男 (東大理): ミリ波星間分子スペクトル線の観測計画 9 9
 84. 海野和二郎 (東大理): 非保存系の変分原理 9 9
 85. 海野和二郎, 山崎篤磨*, 西田 稔** (東大理, *東大教養, **京大理): 一般変分原理にもとづく恒星モ
 デルの数値計算 9 9
 86. 石塚俊久 (茨城大理): 非動径振動の数値計算について 6 6
 87. 上条文夫 (東大理): 赤色巨星の非断熱脈動 6 6
 88. 西田 稔, 上条文夫* (京大理, *東大理): 白色矮星の脈動不安定性 6 6
 89. 柴田行男 (東北大理): 晩期型主系列星の対流外層について 9 6
 90. 池内 了, 中沢 清, 村井忠之, 蓬茨霊運, 林忠四郎 (京大理): 炭素燃焼以後の星の進化 9 9
 91. 浅野功義 (名大理・物理): 不均一媒質中を伝わる非線型波の摂動論 9 9
 92. 上西啓祐 (熊本大理): 中性子 (Hard Sphere をもつ) の星 6 6
 93. 伊藤直紀 (京大理・物理): 中性子星の超伝導状態 9 9

講演予稿集について: 特別会員には1部ずつ無料で配布致します。その他の方および特別会員で2部以上希望される方は1部につき送料とも200円でおわけ致します。なお、当日、年會会場でもおわけ致します。